

令和3年度 入学試験 感染予防対策について

JCHO 東京山手メディカルセンター附属看護専門学校では、受験生の皆さまが安心して受験できるよう、細心の注意を払い、感染症予防対策を十分に講じた上で入学試験を実施いたします。つきましては、ご一読いただき、皆さまのご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。ご不明な点がございましたら、お問い合わせ下さい。

I 試験実施における感染予防対策について

1. 試験室は通常使用時の収容定員の半分程度以内で運用します。
2. 試験室の座席間隔は1メートル程度以上確保します。
3. 試験場内では常にマスクの着用をします。
4. 試験場内は適宜換気を行います。
5. 試験場・面接室には消毒用アルコール等を設置します。
6. 教職員、面接官は、試験14日以上前から体温測定を行い体調管理に努め、体調不良者は当日業務に携わらないようにします。
7. 試験室の机・椅子は試験前・後に消毒を行います。
8. 面接試験は受験生と試験監督者の距離を1メートル以上確保し、換気を行いながら実施します。
9. 試験場・面接室への入退出は混雑を回避するよう誘導いたします。

II 受験生の皆さまへのお願い

感染症（新型コロナウイルス、インフルエンザ、麻疹、水疱瘡等）に罹患し、試験日当日までに医師から治癒したと判断されていない場合や、試験日直前に保健所等から濃厚接触者に該当するとされた場合、発熱・咳等の症状があり試験当日の検温で37.5度以上の熱がある場合は、感染拡大防止の観点から受験できませんのでご注意ください。また、家族など同居者が新型コロナウイルス感染症と診断され、自宅待機されている場合、海外（全ての国・地域が対象）から帰国・入国された方で、試験当日、帰国・入国の次の日から起算して14日間経過していない方も、受験をご遠慮願います。これらの理由により受験を見送る場合、追試験の実施及び検定料の返還等は予定しておりませんので、体調管理に努めて下さい。来校時、体調確認のための問診票にご記入のご協力をお願いします。

1) 受験前までの生活について

1. 日常において3つの密を避け、外出時のマスクの着用、手洗いやうがいの励行等の感染防止対策を行い、体調管理に努めて下さい。
2. 試験日近くに発熱・咳等の症状のある受験者は、必ず医療機関で受診して適切な治療を受けて下さい。

2) 試験当日のお願い

1. 受験生は当日朝に検温にご協力をお願いいたします。発熱が確認された場合には、来校及び受験をご遠慮下さい。
2. 来校時は、マスクの着用をお願いいたします。
3. 学校入り口にて検温を行いますのでご協力下さい。
4. 体調確認のための問診票にご記入をお願いいたします。
5. 学校が準備したマスクに付け替えていただきます。
6. 手洗ひまたは、アルコールの手指消毒にご協力下さい。
7. マスクは常に着用して下さい。ただし、写真照合の際は、試験監督者の指示に従って、マスクの取り外しにご協力をお願いいたします。
8. 休憩時間、面接待ち時間に、他者との接触や会話を極力控えて下さい。
9. 試験当日、体調がすぐれない場合は速やかに試験監督者にお知らせ下さい。
10. 体調確認、検温の結果、受験をご遠慮いただく場合がございます。

3) 試験後のお願い

試験後、2日以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は学校にご連絡ください。